

むし捕獲大作戦！！ R7.11.5



戸外の木から何かがぶら下がっているのを発見し、じーっと見ていた Y ちゃん。友達から「何見てるの？」と声を掛けられると、指を差して「あれなあに？」

Y ちゃんの声に N くん、H くん、Y くん、S くんが集まってきました。「これ虫じゃない？」「つかまえない！」

でもどうやって…？子ども達の遥か上で揺れている虫、どうしたらつかまえられるか考える子ども達。

背伸びをして腕をめいっぱい伸ばしても、タイヤの上に乗っても届かない！すると Y ちゃんが小さいシャベルを持って来ました。それでも届かない…

その様子を見た N くん、「そうだ！！」とどこかへ駆け出していきます。持ってきたのは柄の長いシャベル！

無事、虫に届いたけれど下に落ちてしまいました。みんな必死に探します。

「見つけた！！」近くの船の上にいた虫。どうやってとろうか？その様子をじっと見ていた Y くん、さっと皿を取りに行き「虫のおうち持ってきたよ」その後はみんなで頭をくっつけながら虫を見ていました。

1つの事に夢中になりみんなで協力する様子、自然と役割ができていたことに子ども達の成長を感じました。保育士が入らなくてもアイデアを出したりチャレンジする姿、これからも大切にしていきたいですね。

